

赤十字ボランティア情報誌

No.12

2002 summer – autumn

日本赤十字社

新潟県支部

事業推進課 事業係



～ CONTENTS ～



P1 CONTENTS

P2 予定表掲示板

P3 特集 ワールドカップ救護

P5 トピック

　　労働大臣表彰 ／ ビューティーケア赤十字奉仕団 結成式

P6 奉仕団ばんざい

　　中条町一日赤十字デー

P7 ビバ・ザ・ヤング

　　献血PR＜古町どんどん／一日血液センター所長＞

　　第2ブロック青年赤十字奉仕団リーダーシップ研修会

P9 おまけ がんばれ！！職員

P10 講習会予定表



新担当の I です

今回から「がんば」にもいろがついて
編集も前任の〇さんから私に変わって
プチ・リニューアル第1号になります

「がんば」は皆さんからの情報がたよりです
裏表紙にメールアドレスものっていますので
どんどん情報およせください

あとホームページもリニューアルしてますので

<http://www.niigata.jrc.or.jp>

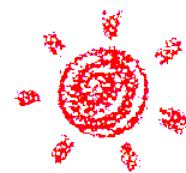
までアクセスお待ちしています





赤十字奉仕団掲示板

SCHEDULE BOARD



八月 —august—

・2-4日 第2ブロック青年赤十字奉仕団リーダーシップ研修会

新潟県湯之谷村の国民保養施設「こじじ」において第2ブロック(関東ブロック)管内の青年赤十字リーダーが研修を行います。毎年開催県が変わり、今年は in Niigata です。

・6日 赤十字地区配置救急車伝達式

日赤新潟県支部独自の事業の一つに救急車の贈呈があります。今年は6台(佐渡地区・西蒲原地区・南蒲原地区・白根市地区・新井市地区・三条市地区)贈呈で、新潟県庁にて贈呈式が行われます。あなたの街にも赤十字の救急車が走っているのでは?

・24日-25日 新潟県青年赤十字奉仕団連絡協議会夏季研修会

新潟県内 12 の青年赤十字奉仕団の夏季研修会。川口町にてキャンプを行います。



九月 —september—

・1日 新潟県・新井市合同総合防災訓練

毎年の総合防災訓練、今年は新井市のほうで実施予定です。周辺地域の奉仕団のかたがたなどにかとご協力お願いしますね。



十月 —october—

・2-4日 第2ブロック支部災害救護訓練

・3日 赤十字奉仕団基礎研修会

第2ブロック(関東ブロック)で毎年開催県を変えて行っている大規模訓練を今年は津南町の「グリーンピア津南」において実施します。

なお、その訓練の見学を「赤十字奉仕団基礎研修」として今年は皆さんにも見ていただきたいと思います。

患者役、救護役ボランティアと医療救護班が入り乱れての大規模災害を想定した迫真の訓練です。

見たらビックリしますよ、ホントに。



とくしゅう

2002FIFAワールドカップ



さる6月1日・3日・15日の3日間、新潟スタジアムビッグスワンで開催されたワールドカップにおいて、新潟県支部では、救護所を設置しスタジアム周辺の救護にあたりました。

救護には救護班一班、支部職員2名、赤十字ボランティア16名（防災ボランティア、赤十字安全奉仕団、通訳ボランティア等）の計24名のスタッフがあたりました。

救護所を利用されるかたの約半分が外国人であり、通訳ボランティアが大活躍しました。

勝利の喜びでスタジアム前公園内の小川に飛び込み頭にけがをしたサポーターや多くのかたに手当を行いました。



Gallery



これからはじまります
←「皆さんよろしくお願ひします」
みんな(まだ)元気です



Dr「どこが痛いって？どうしたの？」
通訳「入り口で転んでくじいたみたいです」→
通訳ボランティア大活躍です



ボランティアスタッフ 感想レポート

「メキシコサポーターの明るさには脱帽！つまらないことで悩んでいる自分が小さい人間に見えてふっきれました」

「ボランティアという役職でありながら充分に興奮しました。他のスタッフの方々忠実に仕事をこなしてらっしゃったけど、もっともっと楽しんでも良かったんじゃないかな？」

「色々な形で、それぞれの想いを持ってこられたボランティアのかたに感化され凄いパワーをもらいました。自分が何かの役に立てると思えることが本当の喜びなんだと体で感じました。自然とボランティアができる人になりたいです」

「意外なケガ人がでて大変でした」

(試合後深さ 50cm くらいのカナールに頭から飛び込んで救急車で運ばれた外人さんとかいましたね)



←NOKが取材に来ました！
(でもカットされました！！)



お面が壊れたそうです
「セロテープちょうどいい」→
「なにこの人たち？」



←担架班出動
自転車で転んだ男性を搬送中



みんなそろってハイチーズ(死語？)→

Topics

・厚生労働大臣特別表彰伝達式県庁で行われる！！

6月11日 新潟県庁12階福祉保健部長室において、日本赤十字社法制定50周年及び日本赤十字社創立125周年全国赤十字大会における特別表彰のなかで、個人としては 小林 秀一 様(新潟県赤十字安全奉仕団会長)



団体としては 中条町赤十字奉仕団(委員長 斎藤 八重子 様・副委員長 高橋 弘子様)が厚生労働大臣特別表彰を授章され、その伝達式が行われました。

おめでとうございました。これからも赤十字の活動にご協力お願いいたします

・新潟県麗人会ビューティーケア赤十字奉仕団結成！！

4月22日新潟県に新しい奉仕団が結成されました。

ビューティーケアとは病院や施設で長期間入院している女性にマッサージや化粧などを施すボランティア活動です。

梶原委員長さんをはじめとして皆さんこれからよろしくお願いしますね。





毎号ステキで元気な奉仕団の皆さんを取り上げます。さて今回は…

6/25に中条町産業文化会館で開催された毎年恒例の、**中条町一日赤十字デー**

厚生労働大臣表彰先受賞して元気いっぱい **中条町赤十字奉仕団** にお邪魔しまーす



**指導講師の松野先生と中条町赤十字
奉仕団斎藤委員長さんとの2ショット
家庭看護法実習の一こまです。**



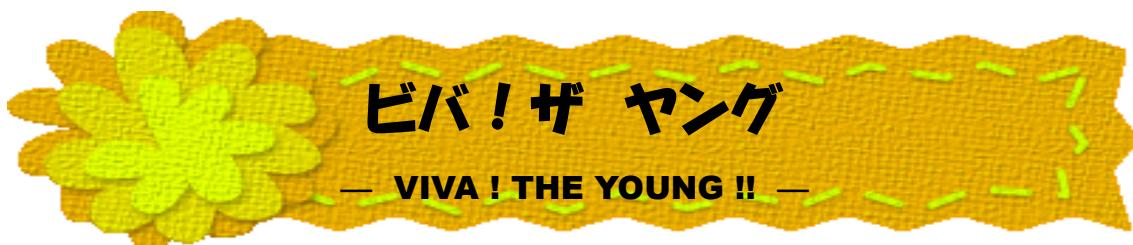
↑タオル体操



↑みんな楽しそう

皆さんのかざらない普段の活動をとりあげていきます。もしよかつたら写真と説明書い
て支部におくってくださいね





今どきのヤングも捨てたものではありません。若者(ヤング)ボランティアを紹介します

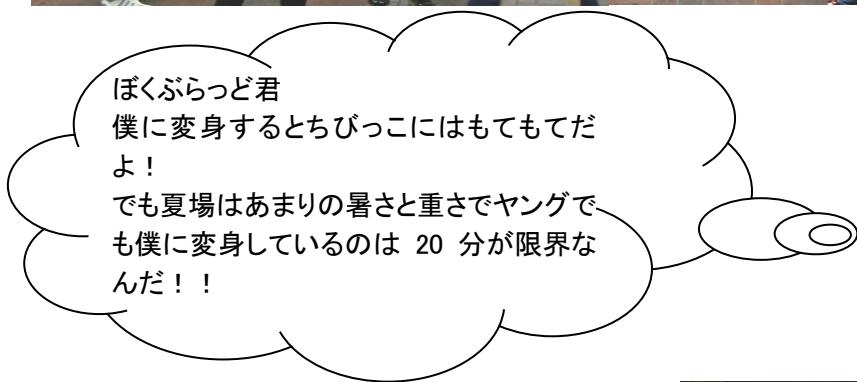


新潟青年奉仕団・新潟県立女子短期大学青年奉仕団

新潟大学・その他のボランティアの人たちによる献血PR

◎5/18 古町どんどん(新潟市古町)

風船・ティッシュ配布やぶらっど君に変身しての呼びかけなどに協力してくれました



◎7/14 一日血液センター所長(新潟市古町)

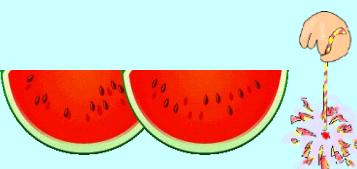
今年はトークイベント・万代だいこ・ダンスなどで町行く人にPRしました。

ボランティアの人たちをコメンテーターに迎えての
献血トークショーのひとこま→



第2ブロック青年赤十字奉仕団

リーダーシップ研修会



赤十字の地区単位では、関東1都6県と新潟県・山梨県をあわせた地域を第2ブロックとよびます。ブロック単位で実施する行事はだいたい大掛かりなものが多いのです。(秋に行われる津南町の訓練もそうですが、各県順番に当番するので9年に1回順番がまわってくることになります。)

今年は各県の青年奉仕団のリーダー達が集まっての研修会を新潟県 湯之谷村の国民年金保養センターこじじにて8／2～4日の2泊3日で行いました。

今回は学生の参加者が多く、みな自分達の奉仕団を良くするために、講義・グループワーク・ディスカッションと寝る時間を惜しんでがんばっていました。



←グループワークの結果発表中
テーマに沿って意見交換し、話し合った内容を毎回発表してもらいます
白熱して意見がなかなかまとまらないことも



←新潟青年奉仕団による炊き出し指導、
炊き出し訓練初めての人も沢山いました



レポート（一部抜粋しました）

「本当にいろんな人がいるんだということを実感し、赤十字に対する見方も多様で驚いたことが多い研修でした」

「あっという間の3日間だった。いろんな人の意見を聞いたり仲良くなれてうれしかった。みんな目指すものをもつていて尊敬した」

「信仰的に「赤十字はすばらしい」なんていえませんが良いものだと思います。赤十字の活動をこれからもしていきたいと思います。」



— かんばれ!! 職員 —



救護班要員研修 — 6/6 長岡赤十字病院にて —

赤十字は災害発生時に救護業務を行うことが災害救助法により義務付けられていますが、日赤病院が普通の病院と異なる点の一つに災害発生時に出動するため救護班が編成されていることがあります。これはいざというときのための訓練の様子です。



←ジャージがお似合いですが皆さん看護師さんです



エアテントを広げています
←とっても重いです
災害起きてほしくないですね

台風7号被害救援 – 佐渡地区避難所への救援物資配達 –

全国に大きな被害をもたらした台風7号ですが、新潟県でも佐渡地区で避難勧告が出され、避難所が設置されました。

日赤新潟県支部では
7/15夜
のフェリーにて佐渡



に渡り、トラックにて毛布400枚を避難所に輸送、配布しました。

講習会のご案内

救急法

救急法救急員養成講習会

10/12.13.26.27 新潟市

10/26.27.11/2.3 新発田市

11/23.24.30 .12/1 上越市

11/30 ~ 12/8 (土日 4回) 中条町

2月に新潟市にて開催予定

高校生を対象として 3月に新潟市にて開催予定

家庭看護法

家庭看護法介助員養成講習会

高校生を対象として 3月に長岡市・新潟市にて開催予定

幼児安全法

幼児安全法支援員養成講習会

10/8.10.15.17.22.24 新潟市

雪上安全法

雪上安全法一般講習会

10/8.10.15.17.22.24 新潟市

2月に塩沢町にて開催予定

お問い合わせは 日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 普及係

TEL 025-231-3121 まで





皆様からの情報お待ちしています！！
日本赤十字社新潟県支部 事業推進課
〒951-8127 新潟市関屋下川原町 1-3-12
TEL : 025-231-3121 e-mail : y-isizawa@niigata.jrc.or.jp